

理科セミナー報告

本日、T O S Sデー理科会場を開催いたしました。
どの講座でも、ものを準備して実験を行いました。
参加者のみなさんが、どの実験も楽しんでいる様子でやっぱり理科は楽しいと実感できました。
以下、報告です。

1．日時 3月29日（日）午後1時半～3時半

2．場所 福井県越前市サンドーム福井

3．参加者

一般参加者 11名

事務局員 12名

合計 23名

4．テーマ

知って いれば安心！理科移行措置への対応
学習指導要領改訂で新しく加わる実験・観察の授業を提案します

5．講座内容

（1）模擬授業 「新しく加わる内容」を授業で提案

3年生に導入「風やゴムのはたらき」の授業（古橋鶴代）

4年生から始まる「人体」の授業（尾川智子）

5年生に移行された「電磁石」の授業（中橋利之）

新たな器具「コンデンサ」を使った授業（山本一美）

（2）講座1 体を使えば分かる「月と太陽」の指導法（上木朋子）

（3）講座2 理科“新年度準備”のコツ（田畑典子）

（4）Q&A 講座 みなさんのご質問にお答えします（講師全員）

参加者の感想

- ・理科では、物の準備が大切だと知っていたのですが、どのような物をどうやって準備すればよいかがということがよくわかりませんでした。今日のセミナーで具体的な物がたくさん使われていて、とても参考になりました。
- ・今まで知らなかったことも多く、私自身の勉強になりました。今年も3年の理科をもつことになったので、今日のことを生かし頑張ります。
- ・車が動くときの感動がよく分かった。実際に体験を行うことで、非常に分かりやすく、また興味を持って行うことができた。自分自身が理科のことをあまり分かっていない部分があるので、こういった理科の実験のやり方や教え方の紹介があってやってみようという気持ちになった。
- ・私自身が忘れていたしくみ、実験もでき、更に新たな発見もあり勉強になると共に、子どもとしても知的好奇心が刺激されると感じました。また、ちょうど今年に皆既日食があるということを知り。理科を教えていてもそうでなくても、子どもたちに知らせたいと思い

ました。実験でイメージをつかみ、そこへ知識や言葉を結びつける、そのようにして理科の楽しさを伝えながら学力も付けられるよう工夫していきたいと思います。

- ・具体的な実験があり、どのように授業をしていくのか勉強になりました。楽しい実験で新しい発見もできて、とても楽しかったです。実験のやり方や、やる時の注意点など細かなポイントも分かりはやく実験させてみたくなりました。
- ・シャープペンシルの芯の実験はおもしろかったです。コンデンサーに蓄電するのも楽しかったです。実験を実際にしてみてもわかるのがいいです。自分が小学生の時には、人数も多くて実験と言えば、班のリーダー的な一人が仕切って・・・。ボーと過ごしたことが思い出されます。2人で1つや1人で1つだと自分ができて、よりわかりやすかったです。喜びがありました！「月と太陽」かなり苦手でしたが、なんとなく納得できました。田畑先生の講座では、実験セットの扱い方や教室での机の配置など初心者にとってもわかりやすかったです。ありがたかったです。
- ・腕をつかむと思ったより手が動いたり、蓄電すると思ったよりモーターが動いたりした。驚きがあってすばらしい内容だった。ヘッドアースモデルはわかりやすかった。
- ・「なるほど」と思えるもの、「こうするといいのか」というものを教えて頂き有効だった。